

広報・PRの取組

トーン＆マナー

Tone & Manner

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会ロゴを使った広報物やノベルティを作成する際に、ロゴ制作者へ監修を依頼しました。それにより、デザイン性の高さと、ブランディングの統一を図りました。

* 内容

1 主な監修項目

- ・ はまっ子どうし The Water
ADB年次総会横浜開催支援ポトル(76ページ参照)
- ・ のぼり旗(96ページ参照)
- ・ 屋外装飾関係
- ・ みなとみらい線一日乗車券(85ページ参照)
- ・ 次世代育成セミナーの提言文(ADBに提出)など

2 監修者

氏名：小山 飛鳥(こやま あすか)

<プロフィール>

在住：神奈川県横浜市

生年：1981年

職業：デザイナー

2009年アスカコヤマックス株式会社を立ち上げ、横浜を拠点に、デザイン・映像編集・企画・ディスプレイなど、様々な分野のデザインを手がけている。

<代表作>

デザイン

【よこはまプレミアム商品券】

【横浜マラソン2015ポスター&バナー】など

ムービー

【横浜市観光PRムービー / One day of YOKOHAMA】など



クロスゲート懸垂幕



Host Country Youth Event Recommendation to ADB

The host country youth event for the 50th ADB Annual Meeting was hosted by the City of Yokohama on May 6th, 2017. The theme of the event was reducing poverty and fostering inclusive economic growth, and over 50 university students attended this event.

During the course of the seminar, we held in-depth discussions and exchanged various opinions on the issues of poverty and economic disparity in developing member countries of ADB with a particular focus on the Philippines. Our discussions were based on preliminary field work in the Philippines conducted by Yokohama National University and Yokohama City University.

In order to achieve the Sustainable Development Goals, we came to a common understanding and wish to offer our recommendations to the ADB, as attached here:

May 6th, 2017
On behalf of the representatives of the participating students,

(Yokohama National Univ.) (Yokohama City Univ.)

Building Together the Prosperity of Asia

次世代セミナー提言文

広報・PRの取組

記者発表及び情報提供一覧

List of Press Release and Information Provision

平成27年5月の第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会横浜開催決定から、平成29年6月までに、39件の発表を行いました。

	種別	日付	タイトル
平成27年	記者発表	平成27年5月4日	第50回アジア開発銀行年次総会の開催都市に決定！
	記者発表	平成27年8月5日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催決定記念 中尾総裁による特別講演会を開催します！
	情報提供	平成27年8月28日	アジア開発銀行(ADB)中尾武彦総裁が横浜に来訪され林文子横浜市長と会談します
	情報提供	平成27年9月11日	アジア開発銀行(ADB)理事団が来浜！林文子横浜市長を訪問します
	記者発表	平成27年11月2日	「第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催推進協議会」を設立します！
平成28年	記者発表	平成28年4月26日	林市長がフランクフルトを訪問します
	記者発表	平成28年5月5日	第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会横浜開催のロゴ・テーマ決定！
	記者発表	平成28年5月6日	第49回アジア開発銀行年次総会に合わせてドイツ フランクフルト市内学校で文化交流を行いました
	記者発表	平成28年5月12日	林市長がフランクフルトを訪問しました
	記者発表	平成28年5月31日	「第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催推進協議会」第2回総会を開催します
	記者発表	平成28年6月7日	「はまっ子どうし The Water 第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催支援ボトル」でPR！
	記者発表	平成28年6月9日	株式会社三菱東京UFJ銀行との間で包括連携協定を締結しました
	記者発表	平成28年6月9日	株式会社横浜銀行との間で連携協定を締結しました
	記者発表	平成28年7月6日	横浜女性ネットワーク会議&横浜ウーマンビジネスフェスタ開催
	記者発表	平成28年7月20日	第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会横浜開催FacebookとTwitterを始めました！
	記者発表	平成28年8月19日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催に向けて市内全区で連携事業を行います。
	記者発表	平成28年9月1日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催記念～第11回全国高校生金融経済クイズ選手権『エコノミクス甲子園』神奈川大会の参加者募集！～
	記者発表	平成28年9月7日	横浜女性ネットワーク会議&横浜ウーマンビジネスフェスタ～9月12日からシンポジウムへの参加者の募集を開始します～
	記者発表	平成28年9月30日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催連携事業「アジア・アートウィーク」を開催します
記者発表	平成28年10月27日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催ボランティア募集！	
記者発表	平成28年11月9日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催 リーフレットと関連イベントガイドが完成！～横浜市立小中学校をはじめ、市内各所で配布～	
記者発表	平成28年12月12日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催連携事業「信耕ミミとアジアの仲間たちによるアニメーション作品展」を開催します！	

	種 別	日付	タイトル
平成29年	記者発表	平成29年1月11日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催スポンサー企業決定！
	記者発表	平成29年1月23日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催ボランティア第1回オリエンテーションを開催！
	記者発表	平成29年2月10日	「第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催2017」のウェブサイトの一部改ざんについて
	記者発表	平成29年3月1日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催連携事業「藍染めパティックをつくろう」を開催します！
	記者発表	平成29年3月7日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催に向けて警戒を強化します！
	記者発表	平成29年3月15日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催連携事業 「もっと知ろう！アジアのこと、国際貢献のこと」開催！
	記者発表	平成29年3月16日	「第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催推進協議会」第3回総会を開催します
	記者発表	平成29年4月10日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催ボランティア第2回オリエンテーションを開催！
	記者発表	平成29年4月11日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催に伴いテロ対策訓練を実施します
	記者発表	平成29年4月25日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜市関連プログラムについて
	記者発表	平成29年5月2日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催に向け横浜市警戒本部を設置します
	記者発表	平成29年5月3日	第50回アジア開発銀行年次総会開幕を目前に林市長と中尾総裁が更なる連携強化を確認
	記者発表	平成29年5月4日	第50回アジア開発銀行年次総会横浜市主催レセプション・VIPテクニカルツアーを実施
	記者発表	平成29年5月5日	第50回アジア開発銀行年次総会市内企業の技術力と横浜の魅力を発信中！
	記者発表	平成29年5月5日	第50回アジア開発銀行年次総会女性活躍推進セミナー開催 「女性の力でひらくアジアの未来」を横浜から発信！
	記者発表	平成29年5月6日	第50回アジア開発銀行年次総会 皇太子殿下御臨席のもと開会式を開催 横浜市企画のスペシャルステージも！次世代育成セミナー、配偶者ツアーも同日開催
記者発表	平成29年6月14日	第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会開催に伴うCO ₂ 排出量をカーボン・オフセットしました！ ～「はまっ子どうし The Water」ADB開催支援ボトルが大活躍！～	

広報・PRの取組

「第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催」 公式ウェブサイト・Facebook・Twitter

Official Website/Facebook/Twitter of "the 50th Asian Development Bank Annual Meeting"

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会の関連情報を周知するためウェブサイトとSNSを立ち上げました。ウェブサイトによる充実した情報提供とSNSによるタイムリーな発信により、最新情報を多くの人に届けました。

*** 内容**

1 ウェブサイト

日本語版と英語版を設置し、年次総会の開催概要を始め、横浜市内で行う連携イベント情報や最新のトピックス等を掲載しました。また、開催直前には英語版に会場周辺の観光情報やランチ情報などを掲載し、市内観光を促進しました。

開設：平成28年5月5日

総ビュー数：644,121(平成29年8月末現在)

2 SNS(Facebook及びTwitter)

連携イベントの周知・報告や年次総会開催期間中の会場内の様子などを発信しました。

開設：平成28年7月12日



広報・PRの取組

ウェルカムメッセージとプロモーション映像

Welcome Message from Mayor, Promotion Video

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会横浜開催に向け、林市長のウェルカムメッセージ映像と2本のプロモーション映像を作成しました。

*** 内容**

1 ウェルカムメッセージ映像

林市長の開催に向けた意気込みや開催準備状況、横浜の魅力、参加者の皆さまへの歓迎のメッセージをビデオにしてお伝えしました。

掲載場所：ADB公式ウェブサイト、開催国ウェブサイト

掲載期間：平成28年9月～平成29年6月まで



ウェルカムメッセージ映像

2 第50回ADB年次総会横浜開催に向けたPR映像

横浜市プロモーションリーフレット「あうたびに、あたらしい Find Your YOKOHAMA」をコンセプトに作成しました。

放映場所：第49回ADB年次総会(ドイツ・フランクフルト)

次回開催国イベント(98ページ参照)等



第50回ADB年次総会横浜開催に向けたPR映像

3 デジタルサイネージ用PR映像(15秒)

参加者をお迎えする祝祭感の創出と会議開催の周知のため、各所モニターにて放映しました。

放映場所：横浜駅、横浜銀行、一部区役所等



デジタルサイネージ用PR映像(15秒)

広報・PRの取組
新聞広告

Public Relations with Newspapers

国内外で活動するビジネスパーソンを対象に、「女性活躍」「国際協力」「都市間協力」の取組を切り口に、アジア開発銀行(ADB)年次総会横浜開催の意義や意気込み、ADBと横浜市との関係などを発信し、横浜開催をPRしました。

* 国内

- 1 日本経済新聞(全国版・朝刊)
掲 載 日：平成29年3月13日
内 容：
 - ・ 林市長と中尾ADB総裁の紙面対談
「ADBと横浜市の関係やアジア・太平洋地域に対する貢献、横浜開催の意義など」
 - ・ 全15段モノクロ記事広告
 発行部数：2,739,000部
- 2 日経ビジネス 平成29年4月10日号
内 容：
 - ・ 林市長と中尾ADB総裁へのインタビュー
 - ・ カラー広告(2頁)
 発行部数：197,000部
- 3 日経電子版ADB 50特設サイト
内 容：
 - ・ 第50回ADB年次総会プレビュー、横浜市とアジアとのパートナーシップ等
 - ・ 第50回ADB年次総会横浜開催の公式ウェブサイトをクリック
 ページビュー数：16,126回(日本経済新聞社 報告)
- 4 週刊東洋経済 平成29年3月27日発売
内 容：
 - ・ 「『女性の力でともにひらく、アジアの未来』のために横浜市が取り組むこと」について林市長へインタビュー
 - ・ カラー広告(3ページ)
 発行部数：96,000部

日本経済新聞朝刊

週刊東洋経済

5 The Japan Times

(1) 掲載日：平成29年3月21日(火)

内容：

- ・第50回ADB年次総会の開催、観光MICE都市横浜の紹介
- ・カラー広告(1頁)

発行部数：45,000部

(2) 掲載日：5月4日(木・祝) ※

内容：

- ・横浜の観光、歴史背景、都市インフラに関するノウハウ、市長のメッセージ
- ・カラー広告(1頁)

発行部数：46,880部

*海外

1 WALL STREET JOURNAL

掲載日：平成29年3月31日

内容：都市問題を解決して成長した横浜市、公民が連携した国際技術協力、横浜市とADBとの協力関係、2020年に開業する新MICE施設を紹介

発行部数：61,000部

2 NEWSWEEK 平成29年3月24日号

内容：都市問題を解決して成長した横浜市、公民が連携した国際技術協力、2020年に開業する新MICE施設を紹介

発行部数：30,000部

3 NIKKEI ASIAN REVIEW 平成29年5月1日号 ※

内容：林市長と中尾ADB総裁の誌面対談

発行部数：25,000部

※は年次総会会場内でも配布されました。

city of Yokohama

Fusion of traditional spirit and modern convenience

Yokohama, the first city of the modern era in Japan, has a rich history and a vibrant culture. The city is a blend of traditional Japanese architecture and modern conveniences. The article highlights the city's efforts to promote sustainable urban development and international cooperation.

Development of Yokohama

Yokohama has a long history of international trade and commerce. The city's development has been shaped by its role as a major port and a center of industry. The article discusses the city's efforts to modernize its infrastructure and improve its quality of life.

Draw of Yokohama

Yokohama is a city of contrasts, with a mix of old and new. The article describes the city's unique character and the efforts to preserve its heritage while embracing modernity.

Future urban challenges

Yokohama faces several challenges in the future, including population growth, environmental issues, and the need for sustainable development. The article outlines the city's strategies to address these challenges.

For ADB visitors

The article provides information for visitors to the ADB annual meeting, including details about the venue and the city's offerings.

Welcome to Yokohama!

50th ADB Annual Meeting Yokohama 2017 May 4-7 Venue: PACIFICO Yokohama

Yokohama boasts a harmony of urban and historical scenery, as well as international and Japanese tastes. Enjoy the variety of attractions that Yokohama has to offer!

50th ADB Annual Meeting Yokohama 2017 The event, which will be held from May 4-7, is a landmark event for Yokohama and the world.

Yokohama is a city of contrasts, with a mix of old and new. The article describes the city's unique character and the efforts to preserve its heritage while embracing modernity.

Yokohama is a city of contrasts, with a mix of old and new. The article describes the city's unique character and the efforts to preserve its heritage while embracing modernity.

The Japan Times(2017.05.04)

Building Bridges to Prosperity in Asia

How Yokohama City is promoting economic growth and sustainable urban development in Asia.

Yokohama's central business district and waterfront have been transformed by the internationally acclaimed Minato Mirai 21 urban redevelopment project.

On May 4 through 7, 2017, Yokohama will host the 50th annual meeting of the Asian Development Bank (ADB). The meeting will be attended by some 4,000 representatives from 67 countries and regions, including finance ministers and central bank governors, private-sector financial institution representatives, NGO representatives, and the press.

Looking forward to the meeting, Yokohama Mayor Fumiko Hasegawa said, "We welcome this opportunity to collaborate with ADB member countries and regions, working together to take a new step forward. With the cooperation of citizens and private enterprises, the city of Yokohama is proud to support the ADB in its mission."

Yokohama: a case study in urban development

In 1859, when Japan opened its doors to the world for more than two centuries of isolation, Yokohama was just a small village. Today, it is the largest metropolitan administrative district in Japan, a thriving international city of 3.73 million people and the site of headquarters or advanced R&D centers for global corporations such as Nissan, Apple, and Shionogi.

Like any modern city, Yokohama has experienced many of the problems associated with rapid population growth, ranging from urban sprawl caused by

disorderly development, to infrastructure construction delays and environmental problems. But Yokohama has been highly successful in addressing five major issues: solid waste disposal, a shortage of water resources, traffic congestion, pollution, and a lack of land for public use.

Public-private partnerships for international cooperation

The city of Yokohama also promotes international cooperation through a joint public-private sector project called "PACIFICO Yokohama Partnership of Resources and Technologies". Working together with major corporations and local businesses that offer unique technologies, YFORKT supports sustainable development in countries with rapidly growing urban populations.

One example of this is a technical cooperation project that Yokohama and the city of Cebu, in the Philippines, launched in 2012. With the participation of companies, academic institutions, and international organizations, Yokohama combined urban infrastructure expertise to the "Mega-Cebu Roadmap 2050" urban development action plan. Formulated with support from the Japan International Cooperation Agency (JICA), this plan offers innovative solutions in a wide range of areas, including plastic waste-to-fuel recycling, septic tank sludge dehydration, and portable sand filtration systems to conserve and restore water resources in

remote areas. In addition to Cebu, similar projects are also underway in Darang, Vietnam, Bangkok, Thailand, and Batam, Indonesia.

Yokohama and the ADB: working for Asia's future

Yokohama and the ADB have worked together to promote sustainable urban development in Asia for many years. In 2013, they signed a memorandum of understanding (MOU) to further strengthen their relationship, and they have shared expertise and ideas through seminars and workshops, actively collaborating with the private sector. In 2016, they renewed the MOU and started a new technical assistance project.

Yokohama City also hosts the Asia Smart City Conference to promote sustainable urban development throughout Asia. Attended by mayors, government officials and international experts, the conference enables participants to meet directly, and to maintain an ongoing dialogue as members of the Asia Smart City Alliance. Since renewing their MOU in 2016, when the FFI-Asia Smart City Conference attracted representatives from a record 46 cities, Yokohama and the ADB have been working even more closely.

Yokohama is proud of the innovative solutions it has found to many urban problems, and will continue to work with the ADB—drawing expertise and ideas—to create Asia's sustainable cities of the future. At the ADB's upcoming 50th annual meeting, the city looks forward to strengthening its ties with the organization, and providing a venue for meaningful discussion.

Japan's Top Venue for Meetings & Conventions

Yokohama has a long record of success as a MICE (Meeting Incentive, Convention, and Event) venue. It hosted the 2010 Asia Pacific Economic Cooperation (APEC) Economic Leaders' Meeting and the Fourth and Fifth Tokyo International Conference on African Development (TICAD), and its premier convention center, PACIFICO Yokohama, has for over a decade been ranked No. 1 in Japan for the number of international conferences and attendees it attracts. In 2020, a new fully carpeted 7,600-sq-m multi-purpose hall, 30-room conference center, and hotel will open at an adjoining site and be functionally integrated with PACIFICO Yokohama. With world-class facilities and convenient transportation access for both domestic and overseas visitors, Yokohama is not only a great venue for meetings and conventions, it also makes it easy to enjoy Japan's culture, cuisine, and natural beauty.

An artist's rendering of Minato Mirai 21 as it will look when the new convention facilities are completed.

WALL STREET JOURNAL(2017.03.31)

Building Together the Prosperity of Asia

Enthus by the city of Yokohama to actively promote international technical cooperation

Yokohama is a cosmopolitan city and a leading port of international trade. The city has a long history of international cooperation and is proud to be a member of the Asia Smart City Alliance. The city is committed to promoting sustainable urban development and international cooperation throughout Asia.

Yokohama greets by taking urban problems.

Yokohama is a cosmopolitan city and a leading port of international trade. The city has a long history of international cooperation and is proud to be a member of the Asia Smart City Alliance. The city is committed to promoting sustainable urban development and international cooperation throughout Asia.

PACIFICO Yokohama Premier Venue for MICE

Yokohama has a long record of success as a MICE (Meeting Incentive, Convention, and Event) venue. It hosted the 2010 Asia Pacific Economic Cooperation (APEC) Economic Leaders' Meeting and the Fourth and Fifth Tokyo International Conference on African Development (TICAD), and its premier convention center, PACIFICO Yokohama, has for over a decade been ranked No. 1 in Japan for the number of international conferences and attendees it attracts. In 2020, a new fully carpeted 7,600-sq-m multi-purpose hall, 30-room conference center, and hotel will open at an adjoining site and be functionally integrated with PACIFICO Yokohama. With world-class facilities and convenient transportation access for both domestic and overseas visitors, Yokohama is not only a great venue for meetings and conventions, it also makes it easy to enjoy Japan's culture, cuisine, and natural beauty.

Presenting international technical cooperation under public-private partnerships

The city of Yokohama also promotes international cooperation through a joint public-private sector project called "PACIFICO Yokohama Partnership of Resources and Technologies". Working together with major corporations and local businesses that offer unique technologies, YFORKT supports sustainable development in countries with rapidly growing urban populations.

Yokohama is a city of contrasts, with a mix of old and new. The article describes the city's unique character and the efforts to preserve its heritage while embracing modernity.

Yokohama is a city of contrasts, with a mix of old and new. The article describes the city's unique character and the efforts to preserve its heritage while embracing modernity.

NEWS WEEK(2017.03.24)

御挨拶

開催概要

横浜市の取組

参考資料

広報・PRの取組

広報よこはま

"Koho Yokohama"

市民の皆様には第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会の概要及び、横浜市が国際会議の開催支援において特に注力している次世代育成や国際協力、女性活躍などの取組、関連イベント等を紹介しました。

* 期日

平成29年3月号(3月1日発行)

広報よこはま 平成29(2017)年3月号

第50回アジア開発銀行年次総会 — 横浜開催 —

5月4日(祝)～7日(日)
会場：パシフィコ横浜



50th ANNUAL MEETING
YOKOHAMA
2017

Building Together the Prosperity of Asia
ともにむくろく、アジアの未来

文化観光局 国際振興課
TEL 67-14249 FAX 663-0106
ADB 2017

アジア開発銀行(ADB)は、67か国・地域が加盟し、アジア・太平洋地域における経済成長や貧困の撲滅を目的に支援を行っている国際機関です。インフラ整備をはじめ、人材育成や女性の活躍推進などさまざまな活動を行っています。ADB設立から50年目を迎えた今年、横浜で年次総会の開催され、約4,000人が参加してアジアの経済発展や課題について話し合います。

さらに強まる横浜とアジアのつながり

- 横浜の技術の世界へ
- 次世代の育成と市民交流
- 女性の地位向上

市内企業とともに、海外との国際協力を進めます
「懸けつくり」・「懸け」・「橋」・「道」などさまざまな分野で、海外からの経営者や専門家、市民の技術交流などを行ってきました。
近々では、アジアをはじめとする新興国の都市課題解決と市内企業の海外展開支援を目的として、官民連携による国際技術協力(T-APC)事業)に取り組みしています。
海外からの経済発展を促し、持続可能な都市づくりについての調査を実施しているADBとの連携が深まるとともに、横浜の高い技術力が、アジアで活用され、都市間協働と市内企業のビジネスチャンスが広がります。

さまざまなイベントを通じて、アジアがさらに身近に
市内の小・中学校でアジアを学ぶ国際理解推進活動が実施されています。また年次総会では、大学生がアジアの「貧困削減」や「経済成長」について英語で討論し、ADBに意見を言う形式セミナーを開催するなど、アジアの未来を思うグローバル人材の育成を図ります。
さらに、1回限らずにおいて、アジアの観光や音楽、アートに楽しくつなげるイベントを開催し、多くの子供たちがアジアの暮らし・文化を身近に感じてもらえる機会を開発しています。

女性の活躍とともにむくろく
アジアの未来
アジアでは女性の地位向上が共通する課題で、女性活躍推進の加速化に向けて一層の取組が求められています。市でも、企業における雇用機会均等法私法事業推進など、女性のキャリア形成を支援してきました。
年次総会では、横浜市を誇る国際的リーダー一人一人による「ミルミスミッション」を開催します。市に新しくつなげる機会を捉え、これまでで一番の取組を推進するともに、これまでに蓄積してきた経験やスキルを、リーダーたちの経験を活かし、女性活躍のさらなる一歩につなげます。

広報よこはま平成29年3月号

広報よこはま 平成29(2017)年3月号

アジアの魅力にふれてみよう

5月のアジア開発銀行年次総会開催に向けて、アジアの食・文化・音楽を体験できるイベントや、アジアについてもっと知ることでできるイベントを開催中です。参加してみませんか。

入場無料

アジア開発銀行 中尾総裁による特別講演会

【日時】3月22日(水) 14時～16時25分
【会場】はまぎんホール(横浜みなとみらい1-1)
【申込】3月21日までにホームページで申込締切をダウンロードし、応募要項を記入の上AETで(先着順)
ADB年次総会のプレイベントとして、最近のアジアの政治・経済動向、ADBの役割や今後の取組について中尾総裁が講演します。また、第二部では、国際協力銀行が海外事業展開に関する調査について説明します。
【問い合わせ】 国際総合研究所 海外ビジネス支援部
TEL 225-2391 FAX 225-2196

ADB×JICA横浜 ～国際協力のミライ 見て、さわって、体験してみよう、国際協力!

【企画】3月10日(金)～6月18日(日)
【展示会場】3月18日(土) 11時～16時
【会場】JICA横浜国際センター(横浜みなとみらい3-1)
アジアにおいて活躍の場を広げている日本の鉄道など、JICAや市の国際協力事業やADBについてわかりやすく学ぶ企画展示を行います。また市内の小中学校で行われた「国際理解推進」中核で行われた国際理解イベントなどの成果を展示します。
3月18日にはアジアの音楽に触れるミニコンサートと、ゲームやクイズを楽しむステージイベントを開催します。また併設のレストランでは、ベトナムのフォーなど、アジアメニューを用意しています。JICA横浜でアジアを感じてください。
【企画】JICAアライアンスよこはま TEL 222-7161 FAX 222-7162
【展示会場】文化観光局国際振興課 TEL 671-3409 FAX 663-0105

国際女性デー パネル展示

【日時】3月13日(月)～17日(金)男女共同参画センター横浜南(横浜東区1-7-20)
3月20日(祝)～24日(金)男女共同参画センター横浜北(横浜東区1-17-30)
3月27日(月)～31日(金)男女共同参画センター横浜(戸塚区上田町435-1)
毎年3月8日は、女性の権利と世界平和を目的に「国際女性デー」として、国連を中心に世界各国で女性の地位向上に向け展示が行われます。ADBでもジェンダーの平等、女性活躍推進などについて取り組んでいることから、この国際女性デーにあわせて男女共同参画センター並でアジアを中心とした女性を取り巻く現状などを紹介するパネル展を開催します。
【問い合わせ】 国際総合研究所 TEL 671-4479 FAX 663-3431

ヨコハマトリエンナーレ2017 「島と星座とガラパゴス」講演会

タイを代表する現代アーティストが文化を語ります。
【日時】3月25日(土) 14時～16時15分(申込30分前席)
【会場】横浜美術館レクチャーホール(横浜みなとみらい3-4-1)
【出演】リクワット・ティラヴァーニー(タイ代表現代アーティスト(美術家))
今福美太(文化人類学者・社会学者、東京外国語大学大学院教授)
スアアニチ(現代美術家、マサチューセッツ工科大学メディアラボ助教授)
【日時】3月24日(日)にキーン・バーン(タイ)講演会(夜席)
【問い合わせ】 横浜トリエンナーレ組織委員会 TEL 663-7232 FAX 661-7606

プラザまつり ～やささと感動を

アジアADBに込める思い
【日時】4月12日(日) 10時～15時
【会場】つぎみMYプラザ(横浜東区中町1-25-1/ミーストモール)
ADB加盟国・地域の紹介パネルを用いた参加型イベントです。つぎみMYプラザを利用する高校生世代を含めたボランティアチームを作り、企画制作に取り組みます。当日はこのチームが企画制作に取り組みながら、ADBや国際協力・国際振興に関する資料を紹介し、パネル展示を行います。
【問い合わせ】 つぎみMYプラザ TEL 914-7171 FAX 914-7172

第50回ADB年次総会 横浜開催 記念パネル展

【日時】4月18日(火)～5月14日(日)
【会場】中央図書館1階展示コーナー(横浜東区1-1)
世界各地で撮影された写真を背景に作った、ADB50周年記念パネル展。ADBの設立からこれまでの歩みや、アジアでの支援の足跡を展示します。
また、中央図書館の図書から、ADBや国際協力・国際振興に関する資料を紹介し、パネル展示を行います。
【中央図書館】 TEL 262-7336 FAX 262-0054

ソーシャルインパクト・フォーラム ヨコハマ

【日時】4月22日(土) 12時30分～18時
【会場】パシフィコ横浜会議センター(横浜みなとみらい1-1)
新たな市民連携の取組として、欧米を中心に広がりを見せている社会的インパクト投資。市でも、民間資金を活用し、子どもの居場所づくりをテーマとしたモデル事業が進められています。市内の第一線で活躍する専門家を招いて、社会課題解決に向けた意見交換会を行います。
【問い合わせ】 政策局共創推進課 TEL 671-4397 FAX 664-3501

ゴールデンウィーク中の警備・交通規制にご協力!!

【開催】5月4日(祝)～7日(日)までの横浜みなとみらい1地区で国際会議や一時的な交通規制が行われます。当該地区への自動車等の乗り入れを控え、交通渋滞緩和にご協力をお願いします。
【問い合わせ】 警察本部 TEL 211-1212

広報・PRの取組

広報用リーフレット

PR Leaflets

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会に向けて、アジア・太平洋の国・地域やADBの取組について市民の皆様に関心を深めていただけるよう、リーフレット(子供向け・一般向け)と関連イベントガイドを作成しました。

*** 内容**

1 子供向けリーフレット

内 容：アジア・太平洋の国・地域やADBについて
地図と写真で紹介しました。

仕 様：A3二つ折り

配 布：横浜市内立小学校(4年生～6年生)・中学校、
関連イベント会場など

発行部数：202,000部

2 一般向けリーフレット

内 容：ADBの取組や、横浜市が関わるアジアでの
インフラ開発支援等を紹介しました。

仕 様：A3二つ折り

配 布：市内を中心とした各大学、市立図書館、関
連セミナー会場など

発行部数：20,000部

3 関連イベントガイド

内 容：「観る」「聴く」「味わう」「学ぶ」の目的別に
アジアに関わる関連イベントを紹介しま
した。

仕 様：A3二つ折り

配 布：各区役所、市民情報室、市立図書館、関連
イベント会場など

発行部数：9,000部



子供向けリーフレット



一般向けリーフレット



関連イベントガイド

御挨拶

開催概要

横浜市の取組

参考資料

広報・PRの取組

広報物

PR Panels and Posters, etc.

第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会の周知とアジア・太平洋地域やADBの取組について、市民に理解を深めてもらうため、パネルなどの広報物を作成し、関連イベント等で活用しました。

* 内容

1 パネル

- (1) アジアの国・地域紹介パネル
仕様：A1サイズ 2枚組
- (2) ADBの取組紹介パネル
仕様：A1サイズ 2枚組

2 ポスター

配布先：関連イベント会場、市内大学、横浜銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、他県内金融機関、市内公共施設
仕様：B1、B2、B3、A3

3 のぼり旗

配布先：市内関連イベント等にて活用
仕様：600×1800mm

4 クリアホルダー

配布先：市内関連イベント及びセミナー、年次総会参加者
仕様：A4サイズ 片面カラー



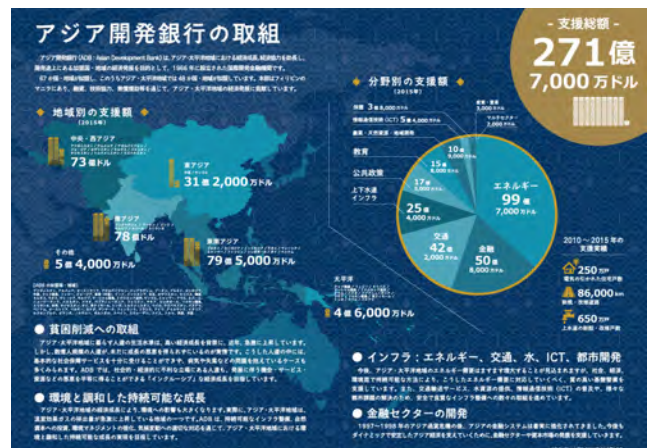
のぼり旗



クリアホルダー



アジアの国・地域紹介パネル



ADBの取組紹介パネル

広報・PRの取組

まちの装飾

Welcome Banners and Flags, etc.

市内における会議開催の機運を高め、各国・地域からの来訪者へのおもてなしとして、ロゴを基調とした統一デザインのバナーや看板を作成し、まちを装飾しました。

*** 内容**

1 みなとみらい地区

期 間：平成29年4月7日(金)～5月7日(日)

内 容：

【懸垂幕】クロスゲート

【横断幕】動く歩道入口

【バナーフラッグ】桜木町駅前広場、動く歩道、クイーンモール2階、みなとみらい駅改札、国際大通り、けやき通り、クイーンモール橋、プラザデッキ

【ポスター】みなとみらい駅

(階段集中張り・ツインボード)

2 市庁舎周辺

期 間：平成29年4月20日(木)～5月7日(日)

内 容：駅前懸垂幕、駅前大看板、横断幕

3 羽田空港

期 間：平成29年4月16日(日)～5月7日(日)

内 容：ロビーの懸垂幕



市庁舎周辺



羽田空港



みなとみらい地区



MM線階段集中貼り